



内務大臣報告福島縣下耶麻郡吾妻村
沼尻山噴火被害、状況

右謹テ御覽ニ供ス

明治三十三年七月二十三日

内閣總理大臣侯爵山縣有朋



由乙一二

明治卅三年七月廿三日

内閣書記官



内閣總理大臣



内閣書記官長



内務大臣報告福島縣下耶麻郡吾妻村
沼尻、山噴火被害、状況

豆

福乙第一七二號

福島縣知事ヨリ別命寫之通噴
火被害之狀況報告有之候
右報告候也

明治三十三年七月廿一日

内務大臣侯爵西郷從道



内閣總理大臣侯爵山縣有朋殿

乙二

内務省

大日本郵政省
大正十三年六月十一日

大日本郵政省
大正十三年六月十一日

大日本郵政省
大正十三年六月十一日

大日本郵政省
大正十三年六月十一日

内務大臣電報譯

七月二十日午後七時三十分發
福島縣知事

噴火ノ降灰凡ソ方二里餘ニ亘リ深キハ
五尺以上ニ及フモ田畑ニ被害無シ負傷者十
五名ノ内五名死亡事務局長洪澤已之助ノ死
体未タ發見セズ噴出尚ホ未タ止マス又負傷
者ニ對シテハ直ニ福島病院院長及赤十字
社看護婦ヲ特派シ十分救護セリ

通信大臣請願東海道路改良内務省

大雅堂藏書

收發

内甲一九七、透甲四ハシタス

明治三十三年七月二十日

內閣書記官

內閣總理大臣

內閣書記官長

伏虎堂

大藏大臣

海軍大臣

文部大臣

遞信大臣

內務府

陸軍大臣

司法大臣

豐成商務本

一內務大臣請議茨城縣下道路擴築ノ爲メ
土地收用法適用ノ件
一逋信大臣請議東海道鑛道改良工事ノ爲メ